



深西だより

学校通信 第2号 令和3年5月24日(月)発行

新しい創造に
心を豊かに

2年ぶりに響く深西伝統のコーラス！



全校コーラス『大切なもの』 指揮者：高田のぞみ／伴奏者：太田真鈴

5月12日、深川市文化交流ホール「み・らい」において、「クラスメイトと目標や時間を共有することで、クラスの交流と親睦を図る。また、より良い発表を目指す活動の中で、協調的な集団づくりを行い、今後の学校生活に活かせるようにする。」ことを目的に、第64回コーラス大会を実施しました。

学年毎のクラス数の違いにより今年度は連合制（縦割り）を廃止し、自由曲1曲を各クラスで発表しました。唯一深西コーラス大会の経験がある3年生が、難曲に挑戦し迫力と曲想をとらえた素晴らしいハーモニーを響かせました。初体験となる1、2年生はその3年生の背中を追うように短時間で練習を重ね、当日は爽やかな歌声を披露しました。最後の全校コーラス『大切なもの』の合唱は、深西生が歌声と心を1つにする貴重な体験となりました。この取り組みを通して、生徒会執行部の成長、クラスの団結力の向上に着実に繋がると同時に、コロナ禍での高校時代の思い出の1ページを飾ることができました。なお、鑑賞を楽しみにしていた保護者の方々には、無観客の対応にご協力いただきました。ありがとうございました。

コロナ対策として寒い中でも窓を開け、まとまりたくても間隔をあけてもらいながらの練習をお願いしました。短期間の練習だったにも関わらず、本番はどのクラスも綺麗なハーモニーでまとめあげることができていたと思います。2年ぶりとなったコーラス大会を実施できて、責任者として本当に嬉しく思います。

＜学芸委員長：高橋春奈・北竜中出身＞



指揮者賞：角野力生

最高の合唱にするための取り組みにやり甲斐を強く感じていました。余韻が残る指揮と合唱をホールに響かせることができ嬉しく思います。優勝できなかった責任も痛感していますが、今後の行事に繋げていき、良い思い出と成績をこのクラスで残せるように今後も頑張っていきます。

＜指揮者賞：角野力生・妹背牛中出身＞

1泊2日で密度の濃い宿泊研修に

4月27～28日、ネイパル深川で第1学年宿泊研修を行いました。集団活動の中で本音と本音との交流を持つことを目指したSGE（構成的グループエンカウンター）研修やグループ毎での屋外ウォークラリー研修、学年レクリエーション。SNSなどのトラブルに巻き込まれないためのスマホ安全教室。命の危機に出くわした時に役立つ救急救命講習。公共精神・ボランティア精神の入り口として音江地区周辺のゴミ拾い。さら



にコーラス大会に向けた合唱練習（校歌練習も含めて）。夜には勉強会なども行い、密度の濃い1泊2日となりました。

入学後間もない時期でまだまだ緊張感漂う集団でしたが、この1泊2日の研修を通して、中学時代の人間関係の殻を破り、新たな友人関係、仲間関係を作り始め、高校生として、深西生としての心構えも持ち始めることができました。



議長団として、集会の司会や学年レクの運営を行いました。話し合いの進め方、安全で充実した研修の方法、団体行動の大切さなどを学ぶことができ、多くの人たちとの絆も深まりました。今後の学校生活に活かしていけるように頑張っていきたいと思います。＜萩尾百々華・深川中出身＞



6月の行事予定

- 1日(火) 全道大会壮行会
- 2日(水) 前期中間考査(～4日)
- 5日(土) 公務員模試、道看模試、ベネッセ共通テスト模試
- 9日(水) 1分間カウンセリング(～16日) 進路講演会(3学年)
- 11日(金) 漢字検定
- 17日(木) スクールカウンセラー訪問
- 19日(土) 高2看護模試、公務員模試
- 23日(水) 学校祭テント設営
- 25日(金) 学校環境衛生検査(水質)
- 27日(日) 英語検定2次
- 28日(月) 授業規律週間(～7/2)
- 29日(火) 夏の高校野球予選(～7/4)

4月30日、体育館で「令和3年度第1回生徒大会」が行われました。生徒会会計の決算・予算、前期の活動計画について、審議を行いました。各HRで出された意見、要望などを執行部に投げかけ、それに執行部が丁寧に答えました。民主主義のスタイルを学ぶ良い機会です。



＜発行者＞ 北海道深川西高等学校 担当：総務部

＜電話＞ 0164-23-2263 ＜FAX＞ 0164-23-2264

＜E-mail＞ hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp

＜ホームページQRコード＞

